

徳野正己監事から、総会資料に基づき、監査の結果が報告された。

引き続き、事業報告、会計報告、監査報告について、採決の結果、賛成多数で承認された。

#### 9. 理事の辞任に伴う後任理事の選出

理事の辞任に伴い後任として理事会から推薦のあった5名の理事候補者について廣田勇理事長より、推薦理由の説明があった。

採決の結果、賛成多数で候補者全員の理事への選出が承認された。

#### 10. 総会定足数に関する定款改訂

木田秀次総合計画担当常任理事から、総会資料により、提案理由の説明があった。

定款改訂後の総会定足数である通常会員総数の1/2の参加をどのように実現するのか、その具体的な方策があるのかとの質問があった。これに対して、次のような回答が行われた：理事会において検討中である。もう少し時間を頂きたい。例えば、委任状や書面による意志表示の充実などについての工夫をすることが必要であろうと考えている。

総会が成立しなかった場合どのようなことになるのかという質問に対して、予算や事業計画が成立せず、例えば「天気」の発行ができなくなるといったことも起きるとの回答があった。

質疑応答に引き続いて、採決が行われ、定款改訂案は賛成多数で承認された。

#### 11. 1999年度事業計画

竹村行雄庶務担当常任理事から、総会資料に基づき、事業計画の提案が行われた。

事業計画の中に夏の学校が含まれていないことについて質問があり、実施事務局らの計画がまだ届いていないためであるとの回答が行われた。

#### 12. 1999年度予算案

城尾泰彦会計担当常任理事から、総会資料に基づき、予算案の提案が行われた。

引き続き、事業計画および予算案は賛成多数で承認された。

#### 13. 議事録署名人の指名

議事録署名人に藤谷徳之助会員（気象庁観測部管理課）、木村隆昭会員（同）を指名したところ、異議なく承認された。

#### 14. 議長解任

椎野純一議長から総会の議事運営に関する出席者の協力に感謝する旨挨拶があった後、議長は解任された。

#### 15. 閉会

竹村行雄庶務担当常任理事により総会の閉会宣言が行われた。

以上の議事録の通り相違ありません。

総会議長	椎野純一	印
出席者代表	藤谷徳之助	印
出席者代表	木村隆昭	印

### 1999年度日産学術研究助成の募集

(1) 総合研究・海外共同研究：人間活動と環境との関わりを総合的に解明する学際的研究（詳細略）

(2) 一般研究・奨励研究：次に例示するような先駆的、または独創的基礎研究

例：地球表層環境に関する基礎研究

中堅層・若手の優れた研究者を重視するため、一般研究においてはおおむね45歳以下、奨励研究については35歳以下とする。

この助成応募については学会代表者の推薦が必要です。日本気象学会理事長の推薦により応募したい方は、8月5日までに日本気象学会あて申請して下さい。募集要領や応募用紙は日本気象学会事務局にあります。

なお日産科学賞については、昨年気象学会から推薦した候補者が引き続き選考対象になるため、今年度（第7回）の推薦募集はありません。